

新型コロナウイルスの影響で不安の残る新年度が始まろうとしています、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は三加和温泉なごみ乃湯の隣にある「緑彩館」に新しいアイドルが誕生したというわさを聞いて取材に行ってきました。



▲マミーをだっこする小幡支配人

昨年の10月頃、緑彩館の周辺に迷い猫が現れました。その猫を保護したのは、三加和温泉支配人の小幡浩之さん。マミーと名付けました。小幡さんは、マミーのために、ケージを手作りし、会社や保健所に許可を取りました。そして、11月にマミーは「猫店長」に就任。マミーの業務は接客と支配人との朝の三加和温泉周辺の見回り。最近では常連のお客さんたちも買い物に来るとい

緑彩館のチャイム
猫店長マミー 



名前：マミー
性別：♀
年齢：1歳前後
好きなこと：
・水遊び
・ひなたぼっこ
・笹の葉で遊ぶ

つも話しかけてくれるようになったそう。取材中もどんだん人が集まってきた、人気ぶりを目の当たりにしました。ただし、最近はお客さんからご飯をもらい過ぎて、ダイエット中。人懐っこく、愛想笑いが得意なマミーにぜひ一度会いにきてください 

協力隊活動記 Vol.29

まつした げんき
松下 元気



こんにちは！和水町地域おこし協力隊の松下です。ようやく寒い季節が終わり、春のぽかぽか陽気が戻ってきましたね。和水町の町木でもある自慢の桜も楽しみです。

春は終わりと始まりの季節。寂しい季節でもありながら、ワクワクした希望に溢れるこの季節が僕は大好きです。元号が変わって初めての春。新型コロナウイルスの感染拡大による混乱はまだまだ落ち着いたとは言えない状況ですが、令和2年度も素敵な1年にしたいと思います。

さて、2月に戦国肥後国衆まつりが開催されましたね。去年は撮影係で参加しました

が、今年は武者の鉄砲隊役で参加しました。参加者の中にはマイ甲冑を持って毎年県外から参加しているという人もいました。こうやって和水町のファンが増えて行くのは嬉しいことです。寒いのは大変でしたが、いい経験になりました。



真ん中が僕です。
エイエイオー！

菊水中央7連覇 第13回和水町親善駅伝大会

2月2日、第13回和水町親善駅伝大会が、三加和公民館裏をスタート・フィニッシュとするコース（13区間16.8km）で行われ、小学生から社会人までのランナーがタスキをつなぎました。

レース序盤は、神尾、春富、菊水中央の戦いで、菊水中央9区の坂井俊介選手が区間賞の走りで見事に立ち、他チームの追い上げを振り切り、そのまま1位でフィニッシュしました。菊水中央が、大会記録を16秒更新する新記録で、7年連続の優勝を飾りました。

△区間記録▽												
13区	12区	11区	10区	9区	8区	7区	6区	5区	4区	3区	2区	1区
松田光彦	黒川賢一郎	轟旭陽	坂本陸	荒木宏太	坂井俊介	山下紗瑛	北原理一郎	近藤祐樹	柴尾香澄	山下瑛大	吉田千夏	柿原埜亜
					【最優秀選手】	（区間新）			（区間新）			（区間新）
												荒木琉偉
												福原雅史

△結果▽					
優勝	準優勝	3位	4位	5位	6位
菊水中央	春富	神尾	菊水西	緑水東	
53分06秒	57分00秒	57分11秒	58分50秒	59分31秒	1時間42秒
	（大会新）				



災害等の緊急時に連携 ドローンによる支援協定締結

2月14日、熊本県ドローン技術振興協会（益城町）と和水町ドローン協議会の2つの団体と、「災害等の緊急時におけるドローンによる支援協力に関する協定」を締結しました。ドローンを活用して、道がふさがれて人が近づけない場所の被災状況を上空から把握ができ、迅速に適切な救助活動や復旧作業を行うことが可能となります。

和水町ドローン協議会の鈴木一明会長は、「まだ協議会を設立したばかりであり、県ドローン技術振興協会の支援を受けながら、ドローン操縦技術の向上を図り、和水町のために貢献したいと思います」と話しました。

